

産業構造審議会 商務流通情報分科会 製品安全小委員会 電気用品整合規格検討ワーキンググループ（第1回）- 議事要旨

日時：平成26年2月21日（金曜日）10時00分～12時00分

場所：経済産業省別館5階513会議室

出席者

三木座長、青柳委員、熊田委員、笹子委員、庄子委員、高橋委員、久本委員、藤原委員、三浦委員、山口委員

議題

1. 委員ご紹介及び座長の互選について
2. 議事等の取扱いについて
3. 電気用品安全法の性能規定化と整合規格の確認手順について
4. 整合規格案の確認について

議事概要

1. 委員ご紹介及び座長の互選について

- 委員紹介及び座長の互選を行い、三木委員が座長に選出された。

2. 議事等の取扱いについて

- 電気用品整合規格検討ワーキンググループの公開等について、事務局より資料2を用いて説明を行い、了承された。

3. 電気用品安全法の性能規定化と整合規格の確認手順について

電気用品安全法の性能規定化と整合規格の確認手順について、事務局より資料3及び4を用いて説明を行い、続いて質疑応答が行われた。委員からの主な発言及び事務局回答は以下のとおり。

- 整合規格に採用する国際規格に準拠した基準に関して、委員より、規格を策定する際に貿易障害を起ささないようにするTBT協定の手続きの可否について質問があり、事務局より、JISが整合規格として提案された場合は、JIS策定のプロセスでTBT通報が行われているため本ワーキンググループ後の手続きは不要だが、独自の団体規格を採用する場合などはTBT通報を行う可能性がある旨回答した。
- 委員より、グローバル化が進む中で性能規定化は重要である一方で、安全も重要であるため、メーカーとして協力したいとの意見があった。

4. 整合規格案の確認について

今回確認する整合規格案（15規格）について、事務局より資料5,6及び参考資料を用いて説明を行い、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈別表第12に追加すること等を各委員に諮ったところ、了承された。委員からの主な発言及び事務局回答は以下のとおり。

- 今回改正する基準のうち採用済みのIECに整合した暫定規格について、委員より、J規格と同義かとの質問があり、間違いのない旨回答した。
- JIS C 6950-1のうち交流主電源への接続について、委員より、海外の電気製品のプラグは接地極があるため日本でそのまま使用することはできないが、コンセント側で対応するのかプラグ側で対応するのかについての考え方を教えてほしい旨質問があり、他法令とも関連するため関係者との調整の上で、考え方等を示す旨回答した。

関連リンク

[製品安全小委員会 電気用品整合規格検討ワーキンググループの開催状況](#)

お問合せ先

商務流通保安グループ 製品安全課

電話：03-3501-4707

FAX：03-3501-6201

最終更新日：2014年2月24日